

1 イヤースピーカー（コンデンサー型ヘッドホン） を初めてお使いになる方へ

スタックスのイヤースピーカーの世界へようこそ。今あなたが手にしているイン・ザ・イヤースピーカーはスタックスが1960年に世界で初めて製品化したイヤースピーカーSR-1の進化した最新モデルです。一般のヘッドホンと違って磁石やコイルを一切使用しておりませんから、磁気歪が発生せず、また振動体（膜）全体に駆動力が働きますから、振動体の分割振動も発生いたしません。このように原理的に優れた方式のため、出てくる音の性質が極めて素直で繊細で、音楽の持っているニュアンスを余すところ無く聞き取ることが出来、大きな音にしなくても十分音楽を楽しんでいただけます。結果として、長時間お聴きになっても耳を疲労させることがありません。

さてコンデンサー型ヘッドフォンを鳴らすには高い電圧が必要なことはご存じでしょうか。右の図をご覧ください。人間の耳の鼓膜より更に薄い振動膜には580Vの直流。それを挟んで2枚の固定極が用意され、それにはおよそ250Vの信号電圧（交流）が供給されます。但し電圧は高くても電流は僅かですから通常の使い方をしていただければ、危険はありません。だからといって水のかかる場所や、極端に湿度の高い場所、風呂あがりにすぐ、などではご使用なされないようお願いいたします。この高い電圧を作り出すのがSRM-001の役目です。SRM-001の中には580Vの直流（バイアス電圧）と100mV（0.1V）の音楽信号を50Vに昇圧する回路が入っており、S-001（イヤースピーカー）を駆動することが出来ます。入力感度が0.1Vということは一般のCDプレーヤー、MDレコーダー・プレーヤー、カセット・レコーダー・プレーヤー、ビデオ・デッキ、電子楽器、パソコンのヘッドホン端子、DATデッキ、ラジオ・カセットなど殆どあらゆるオーディオ/ビデオ機器に接続できます。もしご不明な点がありましたら弊社、サービス課☎0492-58-3988までお問い合わせください。

2 SR-001のパッケージに含まれるものは

コンデンサー型イン・ザ・イヤースピーカー（S-001）とそれを駆動する専用ドライバーユニット（SRM-001）それにSRM-001を動作させる電池（単3・2本）、交換用イヤーパーッド（フィッティング・ラバー：大・小、各2個）です。

またドライバーユニットSRM-001を電灯線（100V）でご使用になりたい場合は市販の4.5V（300mA～400mA）をお求めください（STAX製も発売予定）。ポータブル機器との接続には別売りの〔ミニ・ミニ・プラグ付ケーブル〕（MM-1, MM-3, MM-10等）が便利です。

またRCAプラグをMINIプラグに変換するアダプターもごございます。（MRD-1）